

# 歯を失ったとき、 後悔しないために 知っておきたい インプラントの話

For  
a healthy  
smile

入れ歯・ブリッジとの違い、費用、痛み、  
治療の流れまで



入れ歯  
との違い



ブリッジ  
との違い



費用



痛み



治療の  
流れまで



あなたの想いを聞くことから、  
治療は始まる。



アークデンタルクリニック  
ARK DENTAL CLINIC

監修 名古屋 肇

## はじめに

「インプラントにするかどうか」を最初から決める必要はありません。

歯を失ったとき、多くの方が最初に悩むのは、

「このままでも大丈夫なのだろうか」

「入れ歯にした方がいいのか」

「ブリッジとインプラントは何が違うのか」

「インプラントは痛くないのか」

「費用はどのくらいかかるのか」

といったことです。

インプラント治療は、歯を失ったときの有力な選択肢のひとつですが、すべての方に必ずインプラントが適しているわけではありません。

入れ歯やブリッジの方が適している場合もありますし、お口の状態や全身の健康状態、生活スタイル、ご希望によって、選ぶべき治療方法は変わります。

だからこそ大切なのは、最初から治療方法を決めることではありません。

せん。

それぞれの治療方法の違いを知り、自分に合った方法を考えることです。

この小冊子では、インプラント治療について、できるだけ専門用語を使わず、分かりやすくお伝えしていきます。

「インプラントが気になるけれど、まだ決められない」  
そんな方にも、安心して読んでいただければと思います。

## 第1章 歯を失ったとき、どんな治療方法がある？

### 歯を失ったままにしても大丈夫？

歯を1本失っただけであれば、  
「反対側で噛めるから大丈夫」  
「痛くないから、このままでもいい」  
と思ってしまう方もいます。

しかし、歯を失ったままにすると、周囲の歯が少しずつ動いたり、噛み合わせが変化したりすることがあります。

また、失った歯の反対側ばかりで噛むようになると、残っている歯に負担が集中することもあります。

歯を失った場合は、そのままにせず、どのような方法で補うかを一度考えることが大切です。

## 歯を補う代表的な3つの方法

歯を失ったときの代表的な治療方法には、

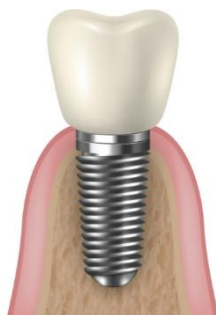
- インプラント
- ブリッジ
- 入れ歯

の3つがあります。

それぞれにメリットとデメリットがあります。

## インプラント・ブリッジ・入れ歯を比較してみましょう

「インプラント」は、  
顎の骨に人工の歯根を入れ、  
その上に人工歯を装着する  
治療です。



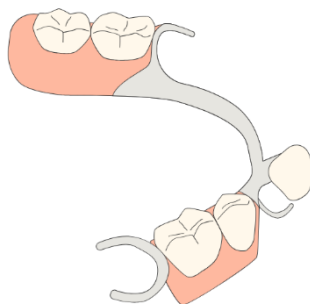
しっかり固定されるため噛みやすく、周囲の歯を大きく削る必要がない点が特徴です。

「ブリッジ」は、  
失った歯の両隣の歯を  
支えとして人工歯を  
固定する方法です。



固定式のため違和感が比較的少ない一方で、支えとなる歯を削る必要があります。

「入れ歯」は、  
取り外し式の人工歯です。



外科手術が不要で、比較的広いケースに対応できますが、慣れるまで違和感が出たり、噛みにくさを感じたりすることがあります。

どの方法が一番良い、というわけではありません。

大切なのは、どの治療方法が自分に合っているかを考えることです。

## 第2章 インプラントとはどんな治療？

### インプラントの基本的な仕組み

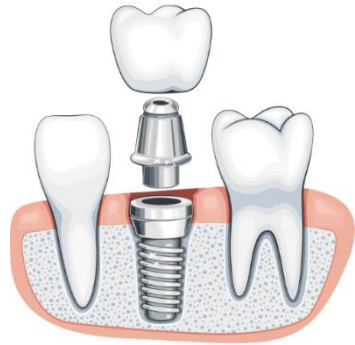
インプラント治療では、歯を失った部分の顎の骨に、人工の歯根となるインプラント体を入れます。

その上に土台を取り付け、最終的に人工歯を装着します。

大きく分けると、

- インプラント体
- 土台
- 人工歯

という3つの部分から  
できています。



### 天然の歯に近い感覚で噛みやすい理由

インプラントは、顎の骨に固定されるため、入れ歯のように大きく動くことはありません。

そのため、しっかり噛みやすく、天然の歯に近い感覚で使用できることが特徴です。

また、ブリッジのように両隣の健康な歯を削る必要がないことも、大きなメリットのひとつです。

## どんな方がインプラントを検討している？

例えば、

- 入れ歯が合わず困っている
- 入れ歯では噛みにくい
- 健康な歯をできるだけ削りたくない
- 見た目を自然にしたい
- しっかり噛めるようになりたい

という方が、インプラントを検討されることがあります。

## 第3章 インプラントのメリット・デメリット

### インプラントの主なメリット

インプラントの大きなメリットは、しっかり噛みやすいことです。

固定式のため、入れ歯のように取り外す必要もありません。

また、失った歯だけを補う治療ができるため、隣の健康な歯を大きく削らなくてよいことも特徴です。

見た目も比較的自然に仕上げやすく、日常生活の中で違和感を感じにくいこともあります。

## 知っておきたいデメリット

一方で、インプラントにもデメリットがあります。

まず、外科手術が必要です。

また、インプラントと骨がしっかり結合するまで待つ期間が必要なため、治療が完了するまでにはある程度の時間がかかります。

さらに、インプラント治療は基本的に自由診療となるため、費用負担も大きくなります。

そして、治療後は定期的なメンテナンスが必要です。

「一度入れたら何もしなくてよい」という治療ではありません。

メリットだけで決めないことが大切

インプラント治療を考えるときは、良い面だけで判断しないことが大切です。

手術、治療期間、費用、メンテナンスなども含めて理解したうえで、自分に合っているかを考えましょう。

## 第4章 痛み・手術・治療期間について

### インプラント手術は痛い？

インプラント手術に対して、

「とても痛そう」

「怖い」

という不安を持つ方は少なくありません。

手術中は局所麻酔を行うため、処置中の痛みをできるだけ抑えながら進めます。

ただし、手術後には痛みや腫れが出ることがあります。

程度には個人差がありますが、必要に応じて痛み止めを使用しながら経過をみていきます。

## 手術時間はどのくらい？

手術時間は、インプラントを入れる本数や骨の状態によって異なります。

比較的シンプルなケースであれば短時間で終わることもありますが、追加処置が必要な場合には時間がかかることもあります。手術前には、予定している治療内容について詳しく説明します。

## 治療期間はどのくらいかかる？

インプラントは、手術をしたその日にすべての治療が終わるわけではありません。

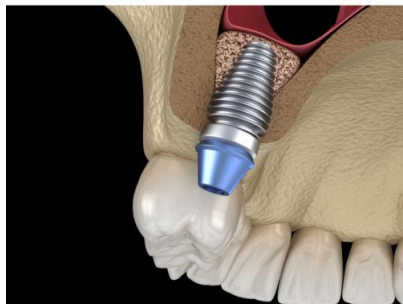
インプラントと骨が結合するまで、一定期間待つ必要があります。その後、人工歯を装着して治療が完了します。

お口の状態や骨の量によって期間は異なりますが、数か月かかることが一般的です。

## 骨が少ない場合はどうする？

インプラントを入れるためには、  
ある程度の骨の量が必要です。

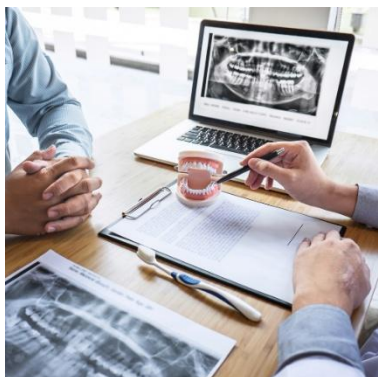
骨の量が少ない場合には、  
追加の処置が必要になることも  
あります。



そのため、CT などによる検査を行い、骨の状態を確認したうえで  
治療計画を立てていきます。

## 第5章 インプラント治療の流れ

### STEP1 ご相談・カウンセリング



まずは、現在のお悩みや不安、  
ご希望を伺います。

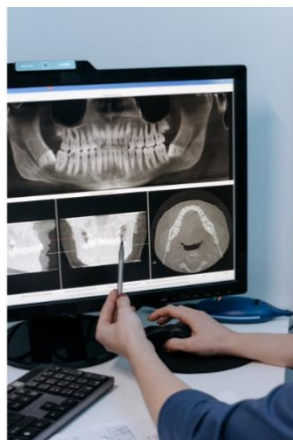
この段階でインプラントに  
決める必要はありません。

入れ歯やブリッジなど、他の治療方法も含めて考えていきます。

## STEP2 検査・診断

お口の中の状態を確認し、必要に応じてCT撮影などの検査を行います。

骨の状態や噛み合わせを確認し、インプラント治療が可能かを判断します。



## STEP3 治療計画のご説明

検査結果をもとに、

- 治療方法
- 治療期間
- 費用
- メリット
- デメリット

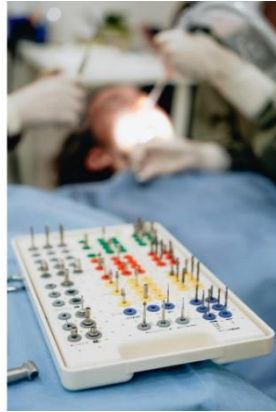
についてご説明します。



分からないことや不安なことがあれば、この段階で遠慮なくお聞きください。

## STEP4 インプラント手術

局所麻酔を行い、顎の骨に  
インプラントを入れます。



## STEP5 治癒期間

インプラントと骨が結合するまで待ちます。

## STEP6 人工歯を装着

インプラントが安定したことを  
確認した後、人工歯を装着します。

見た目や噛み合わせを  
確認しながら調整していきます。



## STEP7 定期的なメンテナンス

治療後は、  
インプラントを長く使うために  
定期的なメンテナンスを行います。



## 第6章 インプラントの費用と医療費控除

### インプラント治療はいくらかかる？

アークデンタルクリニックでは、インプラント治療を  
**1本 430,000 円～（税込）**  
で行っています。

ただし、お口の状態や必要となる処置によっては、追加の治療が必要になることがあります。

治療前に内容と費用についてご説明しますので、分からないことがあれば必ずご確認ください。

## なぜインプラントは自由診療なの？

インプラント治療は、一般的には健康保険が適用されない自由診療です。

そのため、保険診療と比べると費用負担は大きくなります。

だからこそ、価格だけを見るのではなく、

「どのような治療を受けるのか」

「どのようなメリットがあるのか」

「自分に本当に必要な治療なのか」

という視点で考えることが大切です。

## インプラントも医療費控除の対象になる場合があります

インプラント治療は自由診療ですが、治療を目的として行う場合には、医療費控除の対象となることがあります。

医療費控除とは、1年間に支払った医療費が一定額を超えた場合に、確定申告をすることで所得控除を受けられる制度です。

本人だけでなく、生計を一にする家族の医療費を合算できる場合もあります。

**430,000 円なら、43 万円がそのまま戻るわけではありません**

**ん**

医療費控除について、  
「治療費がそのまま戻ってくる」  
と誤解されることがあります。

しかし、医療費控除は、支払った医療費の一部がそのまま返金される制度ではありません。

所得から一定額が控除され、その結果として税負担が軽くなる可能性がある制度です。

実際の負担軽減額は、その方の所得やその年に支払った医療費などによって異なります。

詳しい条件については、国税庁ホームページ、税務署、税理士などにご確認ください。

**通院の交通費も対象になる場合があります**

治療のために利用した電車やバスなどの公共交通機関の費用も、医

療費控除の対象になる場合があります。

一方で、自家用車で通院した場合のガソリン代や駐車場代は、原則として対象外です。

通院費についても記録を残しておくといよいでしょう。

## 確定申告に備えて残しておきたいもの

医療費控除を利用する可能性がある方は、

- 治療費の領収書
- 治療内容が分かる資料
- 通院日や交通費の記録
- デンタルローンを利用した場合は契約書など

を保管しておきましょう。

## 第7章 インプラントを長持ちさせるために

インプラントは「入れたら終わり」ではありません

インプラントはむし菌にはなりません。

しかし、インプラントの周囲の歯ぐきに炎症が起こることがあります。

そのため、治療が終わった後の管理がとても大切です。

## 毎日の歯磨きが大切

インプラントの周りも、天然の歯と同じように清潔に保つ必要があります。

歯ブラシだけでなく、必要に応じて歯間ブラシなども使用します。

## 定期検診で確認すること

定期検診では、

- 歯ぐきの状態
- 噛み合わせ
- 清掃状態
- 周囲の骨の状態

などを確認します。

## インプラント周囲炎とは？

インプラントの周りに炎症が起こり、歯ぐきや骨に影響が出る状態をインプラント周囲炎といいます。

進行すると、インプラントを支えている骨が減ってしまうことがあります。

早期発見・早期対応のためにも、定期的なメンテナンスが重要です。

## 第8章 インプラント治療のよくある質問

### Q1 インプラント手術は痛いですか？

手術中は局所麻酔を使用するため、痛みをできるだけ抑えながら治療を行います。

手術後には痛みや腫れが出ることがありますが、必要に応じて痛み止めを使用します。

### Q2 高齢でもインプラントはできますか？

年齢だけで治療の可否が決まるわけではありません。

全身の健康状態や骨の状態などを確認したうえで判断します。

### **Q3 治療期間はどのくらいかかりますか？**

お口の状態によって異なりますが、手術後に骨とインプラントが結合する期間が必要なため、数か月かかることが一般的です。

### **Q4 インプラントは何年くらい使えますか？**

どのくらい使えるかは、口腔内の状態、噛み合わせ、毎日のケア、メンテナンスなどによって異なります。  
長く使うためには、治療後の管理が重要です。

### **Q5 骨が少なくてもインプラントはできますか？**

骨の量が少ない場合でも、状態によっては治療できることがあります。  
CTなどで骨の状態を確認したうえで判断します。

### **Q6 入れ歯やブリッジと迷っています。相談だけでも大丈夫ですか？**

もちろん大丈夫です。  
むしろ、治療方法を決める前に、それぞれのメリット・デメリットを知っていただくことが大切だと考えています。

## Q7 治療後はどのくらいの頻度でメンテナンスが必要ですか？

お口の状態によって異なります。

治療後の状態を確認しながら、その方に合ったメンテナンス間隔をご案内します。

## 第9章 院長紹介 | 名古屋 肇

### 患者さまのお話を聞くことを大切にしています

インプラント治療を考えている患者さまの不安は、決して一つではありません。

「手術が怖い」

「費用が気になる」

「本当に長持ちするのだろうか」

「自分の場合、本当にインプラントがいいのか」

そうした気持ちを持って来院される方は少なくありません。

私は、治療方法を先に決めるのではなく、まず患者さまのお話をしっかり伺うことを大切にしています。

## 名古屋 肇 プロフィール



医療法人社団洸沙会 理事長  
アークデンタルクリニック 院長  
歯科医師

長年にわたり歯科医療に携わり、インプラント治療、審美治療をはじめ、患者さま一人ひとりの希望に合わせた治療提案を大切にしてきました。

私が診療で大切にしているのは、  
「あなたの想いを聞くことから、治療は始まる。」  
という考え方です。

**私がインプラント治療で大切にしている3つのこと**

### 1. インプラントありきで考えない

インプラントが適している方もいれば、入れ歯やブリッジの方が適

している場合もあります。

最初からインプラントに決めるのではなく、複数の選択肢を考えます。

## 2. メリットだけでなくデメリットもお伝えする

手術、治療期間、費用、メンテナンスなどについても、できるだけ分かりやすく説明します。

## 3. 納得してから治療を進める

分からないことや不安なことを残したまま、治療を急いで進めることはしません。

患者さまが納得して治療を選べることを大切にしています。

# 第10章      あなたに合った治療を一緒に考えま す

インプラントを最初から決める必要はありません

歯を失ったときの治療には、

- インプラント
- 入れ歯
- ブリッジ

など、いくつかの選択肢があります。

それぞれにメリットとデメリットがあります。

大切なのは、周囲の人が選んだ治療ではなく、ご自身のお口の状態や希望に合った方法を選ぶことです。

こんな方は一度ご相談ください

- 歯を失ったままになっている
- 入れ歯が合わない
- 入れ歯では噛みにくい
- 健康な歯を削りたくない
- インプラントが気になるが手術が怖い
- 費用について詳しく知りたい
- 入れ歯・ブリッジ・インプラントで迷っている
- 他院でインプラントを勧められたが迷っている

**まずはご自身に合う方法を知ることから**

インプラントにするかどうかを決めてから来院する必要はありません。

まずは現在のお口の状態を確認し、どのような治療方法が考えられるのかを一緒に整理していきましょう。

疑問や不安がある段階でも構いません。  
どうぞお気軽にご相談ください。

## **【アークデンタルクリニック】**

**あなたの想いを聞くことから、治療は始まる。**

医療法人社団洗沙会  
アークデンタルクリニック  
理事長・院長 名古屋 肇



## 【医院情報】

住所：北海道根室市宝林町 4-229

電話番号：0153-23-2001

診療時間：9:00~12:00、  
14:00~16:30、  
17:30~19:00

診療日：月・火・木・金



## 【インプラントについて詳しくはこちら】



## 【ご相談・ご予約はこちら】

TEL:0153-23-2001